



めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
校長 山中 喜宏

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子だより

令和7年3月13日 No.43

令和6年度も残り2週間です。20日が春分の日でお休み。土曜日や日曜日を差し引いていくと、学校に登校するのは修了式まであとわずかとなります。

このところ、日中の気温も上がり、“すっかり春”と思える一方、朝夕は“まだ冬？”と思えるような気温の低い日が続いています。1日の寒暖差がとても大きい日があったり、周期的に気候も変化したりと安定しませんが、体調を崩さないように、栄養をしっかり取り、よく寝て、健康的に過ごして、6年生は19日の卒業式、1年生から5年生は25日の修了式を迎えられるようにしましょう。



学校がきれいになりました

3月7日(金)、6年生が奉仕作業で校舎内をきれいになりました。自分たちでどのようなことをすればいいか考え、計画を立てて実行しました。全学年の給食配膳台の掃除をはじめ、普段掃除が行き届かないトイレの壁際や隅の方の汚れをきれいにしたり、窓枠やレール部分にたまっていたほこりやくもの巣など、歯ブラシなどの道具を使ってきれいにしたりしました。5・6限目いっぱい使ってすみずみまで掃除をしました。学校がきれいになりました、ありがとう。



毎月10日は『人権の日』です

安心して過ごせる学校『今日が楽しく、明日が待たれる学校』を目指して、毎月10日を「人権の日」として、「お互いを尊重し、なかまも自分も大切にする」日とし取り組んでいます。

今回は、各学年から加佐登小の代表として三重県や鈴鹿市に出品した人権ポスターを掲示しました。

「お互いを尊重し、なかまも自分も大切にする」気持ちをみんなに分かってもらおうとポスターに思いを込めて描きました。



卒業式まであと少し。感謝の気持ちを歌声に乗せて.....

6年生の卒業式まで、数日となりました。来週19日には卒業式を迎えることとなり、10日(月)からは、5年生も一緒に練習を始めました。

”小学校最後の授業を最高のものにしよう”と集中して取り組む6年生の姿に、”思いをしっかりと引き継ぐぞ!”という気持ちで答えようとする5年生。5年生と6年生、どちらの姿を見ても”お互いに成長したな!”とただただ感心するばかりです。式歌の練習にも熱が入り、お互いの思いが伝わる合唱が体育館に心地よく響くようになってきました。卒業式では、さらに良くなるように、練習を重ねるごとにお互いの気持ちを集中させていきましょう。

中学校ではどんな授業をするのかな？

3月11日(火)、白鳥中学校の先生に来ていただき、6年生が中学校の授業体験と中学校生活について説明を受けました。

はじめに英語の授業体験を行った後、中学校はクラス担任の先生の他に授業を受け持つ先生が教科ごとに違うことや部活動のこと、中学校卒業後の進路に関することなど、小学校と中学校の違いについて、笑いも交えながらわかりやすく説明をしていただきました。

先生方の説明に耳を傾けながら、4月からの中学校生活に思いを巡らせているようでした。



3・11 東日本大震災を教訓に.....

2011年3月11日14時46分、東北地方を中心にM9.0の巨大地震が発生しました。

また、地震後、巨大津波が太平洋側に押し寄せたたくさんの犠牲や被害が出ました。

この巨大地震を教訓に、津波に対する備えや避難方法の検討、地震に対する日ごろからの備え等を行うようになった人もいるかもしれません。自治会による避難訓練や備蓄倉庫の設置等も見られるようになりました。

本校でも、この日は地震が起こったときどう行動していくのかなど、自ら考え行動して、自分の身は自分で守れるように防災学習に全学年で取り組みました。

今後30年以内に80%以上の確立で発生が予測されている南海トラフ巨大地震。起こらないことを祈りますが、もし起こったとき、子どもたちが自分のいのちを守る行動がとれるように学校でも指導をしていきますが、ご家庭におかれましても、万が一の時のことを家族みんなで話しておいていただければ幸いです。